

救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリを用いた 臨床研究のお知らせ

足利赤十字病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年4月1日～2025年3月31日

〔研究課題〕 救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリを用いた臨床研究

〔研究目的〕 自傷・自殺未遂の経験は、自殺の重要な危険因子の一つとされています。自殺総合対策大綱（平成29年7月25日閣議決定）では、重点施策の一つとして、自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐことが掲げられており、自殺未遂者の実態調査、対策等を進めることとされています。世界保健機構においても自傷・自殺未遂に関する調査システムの整備を呼びかけていますが、本邦では全国的なレジストリが整備されていません。本研究では、全国救命救急センターにおける自傷・自殺未遂症例登録システムの実装、データ登録・分析を目的とします。

〔対象・研究方法〕 倫理委員会承認後から2025年3月31日まで、当院および帝京大学医学部付属病院、共同研究機関を受診した自傷・自殺未遂患者さんを対象とし、診療録を基に施設情報、患者基本情報（年齢、性別、受傷日時など）、受傷機転・場所、希死念慮の有無、これまでの自傷・自殺企図歴の有無、習慣化した行為の有無、医療情報、来院時情報、既往歴、検査所見、処置、診断名、重症度、精神医学的評価の有無、転帰、入退院情報、退院時評価、社会経済状況などに関する情報を匿名化し、各共同研究機関IDとパスワードによって管理する入力用ウェブサイトへ登録を行います。データの集計・解析を行い、自殺対策研究および自殺対策に関する政策の立案、検証を行います。

〔個人情報の取り扱い〕 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力しません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究・情報管理責任者：救命救急センター長 菊池広子

住所：〒326-0843 足利市五十部町284番地1

TEL：0284-21-0121(代表)